



にしむらやまえだまめぶかい
JA さがえ西村山枝豆部会

ぶかいちょう
部会長

さいとう ひとし たかしま
齋藤 仁 さん (高嶋)



やまがたけん いちばんさいしょ ひでんまめ う
山形県で一番最初に秘伝豆を植えたのは、河北町西里地区です。
 へいせい ねん さいばい はじ
平成4年から栽培を始めました。

かほくちょう やく めい えだまめせいさんしゃ
 河北町には、約70名の枝豆生産者がいます。
 ちから い さいばい えだまめ しゅるい 8種類に
 力を入れて栽培している枝豆の種類は8種類に
 ふ がつげしゅん あじふうか はじ
 増えました。7月下旬にとれる「味風香」から始まり、
 ゆ あ むすめ むすめ むすめ
 「湯上がり娘」⇒「ゆかた娘」⇒「つきみ娘」
 ゆきね あおゆたか あじ さいご
 ⇒「雪音」⇒「青豊」⇒「味ゆたか」⇒そして最後に
 がつげしゅん ひでんまめ しゅん
 9月下旬からとれる「秘伝豆」の順にリレー
 さいばい
 栽培をしています。これを『ハッピーシリーズ』と
 なつ しゅつか
 名付けて、出荷しています。
 にしむらやま ちく かほくちょうさん ひでんえだまめ わりあい
 西村山地区では、河北町産の秘伝枝豆の割合が
 ぜんたい し かお よ あま
 全体の70%を占めています。香りが良く、甘みが
 えだまめ ことし てんこう めく
 あってとてもおいしい枝豆です。今年は天候に恵まれ、
 ほうさく とし
 豊作の年になりました。
 か あじ
 よく噛んで、味わって食べてください。



この「のほり旗」が自邸です。
 ぜひ見つけてね!

えだまめつく いちばんたいいん
枝豆作りで一番大変な
 じょうそうきぎょう おこな
除草作業をしっかりと行い、
 こめ きゅうふん けいふん かわ
米ぬか・牛糞・鶏糞を加えた
 ゆうきひりょう そだ えだまめ
有機肥料で育てるので、枝豆
 あじ ま さら
の味とコクが増して、更にお
いしくなります。

さいとう はたけ こご し 6じ あいだ しゅうかく
齋藤さんの畑では、午後3時から6時の間で収穫します。
 あさ にっちゅう こうごうせい どうぶん
朝から日中は、光合成をおこない糖分をたくわえるので、
 ゆうがた じかんたい どうと たか あま
夕方になる時間帯には、糖度が高く甘みがあっておいしい
枝豆が収穫できるのだそうです。